里山大地自然学校 2022年8月のご案内

粟拾い。

いつになく暑い夏ですが、小さな秋の兆しもあります。 テーブルの奥の大きな栗の木が、実を落とし始めたのも、そんな知らせの一つです。 棘だらけのイガから、上手に実を取り出して、栗ご飯を炊きましょう! 採ったばかりの栗は、美味しく、風味も格別です。

傍らでは、柿の実が、日々大きく育っています。 午後は、この渋柿を使って柿渋染めをやります。 そこにある、季節の恵みを頂いて、布巾を染めたり、Tシャツに絵を描いたり、、 陽射しを浴びて、育つように発色して行く色は、体に優しい自然の色です。

「自然農入門」では、岩野さん(佐那河内自然農熟主宰)と共に、 収穫、そして、秋冬に備えて種播き、植え付けをします。 多様ないきものの居る環境の下で、作物の性質、場所の特性に合わせ、ゆっくり、 健康に育てる自然農のやり方は、示唆に富んでいて、子育てにも通じるものです。

日時:8月28日(日)10時~15時30分頃まで

*活動のイメージ(今までの記録から構成)



マザーツリー



スプーン



栗が熟して



栗を割る





柿渋染め



渋柿



自然農入門



栗を拾って



集めたら



剥いて、刻んで



栗ご飯



お昼の後は、





あそびの時間

必ずしも他の人と同じことをやる必要はありません。各プログラムの参加は自由です。 興味があること、やってみたいことがあったら、伝えてください。

野と畑の、色あそび























































